片桐英数塾通信

少しずつでも前進しよう！

ちょっとした勇気、ちょっとした何かが、大切なことを気付かせてくれる。

何だか日の暮れるのが早くなったなぁ。そんなことを感じ始めると、秋の訪れを意識せざるを負えず、何だかセンチメンタルにもなってしまう自分が可愛い今日この頃です。ま、おっさんの戯言は気持ち悪いのでやめておきますが、この時期になると、夏が懐かしく思い出されるものです。そう言えば、この夏休みも大学に進学している卒業生が何人か、余程どこにも行くところが無かったのか、塾にも顔を出してくれました。彼らの話を聞けば聞く程、みんな一生懸命に頑張っています。法学部に進学した子は、法学のことより今は、経済のことを教えられ、数ⅡCが必要になってしまって困ってます、とか言いながらも目をキラキラさせていましたし、文学部の比較文化学科へと進学した女の子は、秋にアウシュビッツへ1週間ほど行くと言って目をキラキラさせてました。大学4年生になる卒業生は、大学院への進学も決まり、今は朝の九時から夜の十一時まで、毎日毎日研究に明け暮れているそうです。みんな本当によく頑張ってるなぁ、と感心しておりました。

高校生も中学生も本当によく頑張っていたと思います。中3生の中には夏期講習の無い日まで自習に通い詰め、夏休みの半分以上の日を塾で過ごした子もいました。「夏の思い出はココ」と笑ってる子もいて、目頭が熱くなってしまいました。

何より、高3生の自習室の利用状況は凄かったと思います。塾が開くとどこからともなくやってきて、いつの間にやら席がいっぱいになっているような状況でした。座席数が少ないのがいけないのでしょうが・・・。最終まで居て、充実しているのやら苦悩しているのやら疲労しているのやら分かりませんが、日々フラフラになりながら帰る姿に頼もしさを感じておりました。みんな、たぶん、夏休みは充実したものとなったのでしょう。その成果が出て来るのがこれからです。私としては、かなり楽しみにしております。

と、書く一方で、ちょっと気になってしまうのが、高2生・高1生の自習室の利用状況でございます。こうも毎日、高3生が何かに取りつかれたように必死になってる姿を見ると、気兼ねして自習室に入れなくなってしまって、止むを得ず他で勉強しているのだろうとは思っておりましたが、それにしても少なかった。高1生に至っては、8月中、自習室を利用したのは1名だけでございました。高2生も例年と比べると少ないように感じました。ま、そこは、家や学校でやってるのだろうと思うのですが。

何年前だったか。いつも仲良し同士で行動する女の子が4人いました。その子らが高1の時、自習室には医学部や難関大を狙っている高3生が数名、日々住み着いてるのかと思う程、自習室を占有しておりました。彼らの放つ威圧感は、たぶん、私の知る限りでは、自習室の歴史上、最強だったように思います。ある日、その仲良し4人組がニコニコと自習室に入っていったのですが、入った瞬間にその最強の威圧感に負けて飛び出してきたのにはちょっと笑ってしまいました。目に涙をためながら「無理！高3生が怖い！」と言ってくるので「これも勉強じゃ。頑張れ！」と再び自習室へ向かわせたのですが、「やっぱり無理～」と言いながらバタバタと出てきたので、「しゃ～ないなぁ。」ってことで、たまたま空いていた教室で自習することを許可しました。けど、彼女たちの立派なのは次の日もやってきたことです。魔物の棲家へ入っていくかのように、恐る恐る勇気を振り絞って自習室へ入っていく彼女たちの姿は、未だに脳裏に焼き付いていて、思い出す度に微笑んでしまいます。それから日も経ち、威圧感も気にせず入れるまでに成長し、自習を終え余裕の笑顔で帰っていく彼女たちを見送りながら、腕組みをして「いやいや、強くなったものだ。」と思っていると、その横で「いやいや。強くなりましたよね。面白くない。」という声が・・・。声のする方を見ると、数名の魔物たちが腕組みをしながら笑っておりました。

「さては、お前らわざとやな！」

と言うと「だって、勝手に怖がったりして、何だか面白いからついついつい」と頭を掻いてる魔物の横で「〇〇君。やり過ぎやで」と笑っている女の子。

ま、一つの自習室の思い出話でございました。その時自習室にいた高3生も、仲良しの4人の女の子も、今は見事に志望大学に進学しております。大学受験にはこのくらいの気合がいるんだ！というのを高3生の背中に学んだからか、その女の子たちの高校3年間はとても充実したものになってました。勇気を出して一歩踏み出せば、思いもよらない大切なことを学べるものです。

この夏は私としても学ぶことが多かった。「どうせ学校も休みなんだからゆっくりやろう」と思い、例年とはペース配分を変え、中学生に英語を教えるばかりで無く、世界情勢やら経済のこと、私自身の社会での経験からのこと、「戦争と平和」についてなど、いろんな話をしておりました。本質の何かを気付かせたい、という思いからの試みなのですが、英語と関係の無い話をしている時の塾生の顔はとてもイキイキとしていて（正直複雑です・・・）、「なんで?なんで?」ことは誰しもあると思います。不安を抱き、考え過ぎて悩み過ぎて立ち止まってしまうことはあります。しかし、人生において立ち止まることは後退を意味することが多く、そうならないためにも、とにかく動くことが大切です。もちろん反省する時は立ち止まって考えなければなりませんが、「反省とは少な目に振り返る事だ」とある人に教えられたことがあり、それはその通りだと思っています。先のことを考える時でも、立ち止まってじっくり考えたいし、考えが固まるまでは動きたくないと思うかもしれませんが、ある程度考えればとにかく動くことが大切です。いつまでも立ち止まらずに少しでも前へ進もうと行動すれば、これまで解けなかった問いの解がふと眼前に現われることはよくあることです。

今、大切なのは、ちょっとだけ勇気を出したり、ちょっとだけ工夫をしたり、今よりも少しでも前へ進もうと行動することだと思います。

河合サテライトネットワーク校
全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com

KATAGIRI English and Mathematics School

小6生講座11月開講！

君たちの可能性は無限大！！
『わからないことがわかった！』
『できなかったことができるようになった』
それが少しずつ積み重なって、大きな夢が実現できます。『わかった』と『できた』をたくさん経験すれば勉強が楽しくなってきます。
その学習習慣を今から一緒に身につけていきましょう！！
詳しくは坂本教室まで！

坂本教室から授業サポートスタッフ募集のお知らせ

坂本教室では、塾運営全般をサポートしてくださるスタッフを募集しています。

☆求める人材　4年生大学卒以上、人と接することが好きな方
☆仕事内容　電話応対、受付業務、教務補助など
（一斉授業の講師が可能な場合は指導力により、時給優遇致します。）
☆勤務時間・曜日　月曜日～土曜日（15：00~22：00）
（勤務時間については相談に応じます。）
※面接にて決定致しますので、まずは坂本教室までご連絡ください。

坂本教室からのお知らせ

坂本教室の10月の休日は、
2日(日)、9日(日)、16日(日)、23日(日)、30日(日)です。

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願い致します。
お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに、ご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

塾からのお知らせなどをホームページにて配信中！
http://www.katagirijuku.com
メールでの連絡はこちらまで
katagirijuku@docomo.ne.jp

第63回 観一祭 開催

9月10、11日、観音寺一高で観一祭が開かれました。
今年のテーマは「黎明」
3年生による伝統のデカンショ、民謡踊りをはじめ、思考を凝らした催し・展示等、観一魂を大いに見せてくれました。